

「働き方改革セミナー 2023 in 北陸」を開催～ポストコロナ時代におけるテレワークの推進～

総務省北陸総合通信局（局長 菱田 光洋）は、令和5年11月28日（火）、北陸情報通信協議会（会長 金井 豊 北陸経済連合会会長）と共催で「働き方改革セミナー2023 in 北陸」をオンライン配信により開催し、北陸3県の企業を中心に約60名の参加がありました。セミナーでは、ポストコロナ時代にテレワークを推進する意義をテーマとする講演や、北陸においてテレワークを取り入れて働き方改革に取り組んでいる企業からの事例をご紹介します。

■講演 1

**これからのテレワーク導入セミナー
～柔軟な働き方を活用しよう～
一般社団法人日本テレワーク協会
事務局長 村田 瑞枝氏**

「場所や時間にとらわれない働き方」であるテレワークはポストコロナ時代においても人材の確保や生産性向上に有効であり、働く一人一人の幸せな働き方を実現することで企業の成長につなげるための、テレワーク活用のしくみや成功事例についてお話いただきました。

■講演 2

**テレワークの労務管理
おくばやし労務サポート 代表 特定社会保険労務士
一般社団法人日本テレワーク協会 客員研究員
奥林 美智子氏**

「テレワーク」という働き方の選択肢を増やすことで、育児や介護など、ライフステージの変化による離職が防げたり、遠方の人材を活用できたり、企業にも労働者にも良い効果が期待できることを労務管理のポイントに沿ってお話いただきました。

参加者アンケートより

- ・ 地場の建設業と小売業でのテレワークの事例はとても参考になった。具体的にどのような業務において、テレワークに移行できたのか詳しくお伺いしたかった。
- ・ 自分が勤めている会社でも「テレワーク」の推進ができるよう、まずは知識や事例紹介を参考に勉強できた。今後もセミナーに参加したい。
- ・ 実際の事例などわかりやすく楽しく拝見でき飽きずに見ることができた。もっといろいろな異業種の導入事例など聞いてみたいと感じた。
- ・ テレワークに抵抗のあるベテラン社員の説得について取り上げてほしい。



講演者 (株式会社岡部 高平)

■事例 1 (建設業)

**2024年残業規制に向けた
地方建設業DXについて**

**株式会社岡部 執行役員経営企画部長
兼公園施設二課担当部長
高平 大司氏**

2024年4月から適用される建設業の残業規制問題。社内のDXプロジェクトで「Microsoft365の全社導入」による情報コミュニケーションの一元化、「サテライトオフィス機能の強化」によって、業務時間、残業時間の削減を実現した事例をご紹介します。



■事例 2 (卸売・小売業)

『自立』・『自律』を促すハイブリッドワーク

**株式会社山岸製作所
代表取締役社長 山岸 晋作氏**

フリーアドレス導入や在宅勤務、モバイル勤務といったテレワークを活用したことによる、①オフィス改革・働き方改革を推進した事例、②残業が減って生産性も向上し、採用力がアップした事例をご紹介します。さらに、社員の柔軟な働き方を進めることによって、自立(律)自走ができる社員を育てることに挑戦するお話をしていただきました。

